

総合調整会議（2022. 1. 5）

○日時：令和4年1月5日（水） 午後2時10分 ～ 午後3時00分

○場所：栗東市危機管理センター3階 大研修室

○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

<会議内容>

1. 市長の指示事項

市長からの指示事項

[市長]

- ・新型コロナウイルス感染症について、本日は県内感染者が33名、うち本市が5名である。人権のことや組織としてやらなければならないことをしっかりやってほしい。これから先も感染防止対策をはじめできることをしながら、広報啓発も併せて取り組むようお願いする。
- ・色々なことをやっていく中で、組織や様々なことを踏まえてこれから協議を作っていくが、年末の各部長からの意見も参考にしていきたい。私の意見に異論のある方は、何でも言ってもらえれば結構である。こういう考え方で取り組みを進めてみたいということについては、柔軟に対応したいと考えているので、皆からの意見をお願いする。
- ・寒い時期になったが、体調を崩すことが一番の損失であり、皆には健康で各分野において活躍いただくよう改めてお願いする。

2. 審議事項

【案件名】栗東農業振興地域整備計画の見直しについて

→産業経済部長、農林課長から説明

- ・栗東農業振興地域整備計画（案）の見直しについて審議するもの。

1. 栗東農業振興地域整備計画の概要

農業振興地域整備計画は、「農業振興地域の整備に関する法律」（農振法）に基づいて、農業の振興を図るべき地域として県が指定する「農業振興地域」において、特に農業上の利用を図るとして確保・保全する優良な農地（農用地区域＝青地）の区域を市が指定するほか、農業の振興を図る事業などを定めた計画である。

本計画の目標設定の基準年を令和2（2020）年として、目標年を令和11（2029）年とする。

2. 農用地利用計画の見直しの概要

- ・農用地区域の大規模な変更や面積の増減は行わず、基本的には現状農用地の維持
- ・図面管理から地番単位でのデジタル管理への移行（GISによるデジタル管理）

区分：決定

3. 報告事項

【案件名】職員提案検討推進委員会の審査結果について

→市民政策部長、元気創造政策課長から説明

- ・令和3年度職員提案の第2次募集（8月～9月）で提出された職員提案について、去る12月7日（火）に職員提案検討推進委員会を開催して審査を行った。審査の結果、趣旨採用することが適当と認めた提案の対応方針について、栗東市職員提案規程第9条に基づき報告するもの。

区分：了解

【案件名】国道8号野洲栗東バイパス手原地区道路改良工事に伴う通行経路の変更について

→建設部技監から説明

- ・1月20日開催の議会説明会において「国道8号野洲栗東バイパス手原地区道路改良工事」にともない国道8号の通行経路が変更されることについて説明するにあたり、内容を報告するもの。

区分：了解

4. 閉会

副市長からの挨拶

- ・職員提案制度については、趣旨採用ということだが、できるだけ実現する方向で検討をお願いしたい。最終的にどうなったかについては、今日までも情報提供していたと思うが、今までの職員提案についても併せて皆に啓発した上で、これまで当たり前であったことを当たり前にしなないというような仕事のやり方をしていただき、疑問をもって捉えていただくということが望ましいと思うので、今後もよろしく願います。

以上